

令和4年度指定管理業務に関する事業報告書（短期）

施設名 京都市春日丘老人短期入所施設

1 施設の管理運営

【開所日】24時間 365日 【利用定員】 30名 【通常の事業の実施区域】京都市内 【施設の管理運営に関する取組】 ・短期入所生活介護及び介護予防短期入所生活介護 ・京都市短期入所生活介護緊急利用者援護事業 京都市身元不明高齢者緊急一時保護事業
(参考) 今後実施予定の指定管理者提案内容

2 事業実施内容

・介護保険に関わる利用者へのサービス展開 短期間利用してもらい、食事、入浴、排泄等の日常生活の介護や機能訓練を実施する。 必要に応じて日常生活における介護、相談、助言を行う。
(参考) 今後実施予定の指定管理者提案内容
(参考) 自主事業内容

3 サービス提供状況

センター長 1名, 相談員 2名, 看護職員 2名, 介護職員 11名, 栄養士 1名, 嘱託医師 1名
(参考) 今後実施予定の指定管理者提案内容

4 市内中小企業への発注に対する考え方

給食の原材料の発注と納品を実施。 清掃業務、送迎業務の委託を行っている 訪問理容については。希望者については紹介を行っている。
--

5 施設の利用状況(施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など)

(1) 実利用者数 (実績値)

人

(2) 延べ利用者数 (実績値)

件

(3) 収支実績

ア 令和4年度収入状況（単位：円）

介護保険収入	58,782,381
利用料収入	12,418,755
委託料収入	611,008
補助金収入	2,203,357
寄付金収入	0
雑収入	0
その他	934,701
収入計	74,950,202

イ 令和4年度支出状況（単位：円）

人件費	74,486,555
事業費	20,499,620
委託費	3,919,537
小額修繕費	705,724
その他	8,835,868
支出計	108,447,304

6 施設の利用者満足度の把握

(1) 利用者満足度の把握状況

- ・利用期間ごとに個別介護計画書を作成し、計画書に基づいた実施し、その記録を帰宅時に利用者・家族に配布し、満足度を把握。
- ・介護支援専門員からモニタリング等により期待や要望がもたらされる。

(2) 利用者満足度把握の結果

- ・特に緊急な利用者を中心に、概ね満足を得られている。
- ・食事は9割以上の方から好評を得ている。

(3) 意見等への主な対応状況

- ・基本的には相談員を中心に対応している。
- ・特に、認知症の利用者が多いことから、ユニットケアの手法を導入し、認知症ケアの充実に努めている

7 その他特記事項

(1)

- ・施設観が出ない様にフロアに家具を所々に設置して、家にいるような雰囲気を出している。

(2)

- ・内外部の研修や勉強会に参加し、介護職員の資質向上に努めている。

8 評価（指定管理者自己評価）

利用者の実数は前年度より微減で。実利用者数、延べ利用者がともに減少してトータル収入は減少している。

今年度からは、新型コロナウイルス感染症が5類に移行することにより利用の活性化も予想される。

今後とも、退院時の一時的な受け入れ、虐待を受けているケースの緊急受け入れ等、あらゆるニーズに対応していく。

そのためにも、職員の資質向上を目指し、専門性のある職員を育成して、利用者から選ばれる

ショートステイを目指すとともに、地域へ情報の発信も行っていく。

今年度をもって虐待の発生とその再発防止に対する取り組みの経過措置が終了するが、障害者差別解消法に基づく不当な差別の禁止や合理的配慮の必要性を内部研修で実施しながら、尊厳の保持や人格の尊重が達成できるようにサービス提供に努めた。